

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム シルバーピアーズ愛
日付	平成18年3月3日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験歴6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)	

外部評価の結果

<p>全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)</p> <p>介護度に合わせてユニットを別にして いるので、介護度の軽いユニットで は、入居者同士の笑い声が聞こえ楽し そうに過ごしています。介護度の重い ユニットでは全体にゆっくりとしたリズ ムで、食事のときもそれぞれのペース で食していました。出来るだけ自分で 食べてもらおうと思い、職員は手出し をせず見守りに徹していました。 寝たきりの入居者もおられました が居間の声や音が聞こえるような位置 に部屋を置くことで、入居者全員に一 体感を与えるように気配りされ見守り もしっかり出来ていました。</p>
<p>改善の余地があると思われる点 (記述式)</p> <p>介護度が高いユニットでは職員が介護に追われています。多忙の中で、他のユニット の職員の協力がもう少しあれば、さらによいと思います。また、薬の保管場所が入居者 から良くみえるところにありました。事故防止のためにも工夫が必要でしょう。</p>

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か (記述式で回答)		
記述回答	「あきらめから希望、笑顔とチームワーク、限りなきプラス思考」という理念の下、すべての職員は入居者、一人ひとりを把握するために、また、入居者の方の笑顔を見るために、1日1回は、声かけをすることを目指しています。介護度のレベルが近い入居者と同じユニットに、また、介護度が軽いユニットでは、入居者が集まりゲームなどのレクリエーションを、介護度が高いユニットでは、ゆっくりとした時間を与えるように笑顔とチームワークを工夫しています。楽しみの食事も慌てることなく、ゆったりと取っています。寝たきりの入居者も居間での会話が聞こえるように日中はドアを開け、一人ではなく常に一緒であるという希望を与え、理念への追及をしています。		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か (記述式で回答)		
記述回答	編み物や貼り絵など趣味がある方は、それぞれに時間をかけて楽しんでもらっています。また、喫煙場所も確保されています。一つのユニットには同じくらいの介護度の入居者が生活していますので、レクリエーションなどは、ほとんどの人が参加して楽しそうにしています。食事のときも食べる速度が皆変わらないので、一人だけ寂しく残って食べることも無く落ち着いた状態になっています。		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏かな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にしたい整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買物の支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か (記述式で回答)		
記述回答	趣味のある方には、編み物や貼り絵などをしてもらっています。また、入居者との会話をしっかり行い、何をやりたいのが聞き出そうとしています。居室の入り口には、のれんを掛け直接中が見えないようにプライバシー保護をしています。		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か		
記述回答	個々の機能レベルを下げないため各ユニットに看護師を配置し異常がないか見守っています。レクリエーションで体力維持とストレス解消になるように図っています。問題点があれば職員同士相談しながら改善案を常に考えています。日ごろから講演会や勉強会に積極的に参加し情報収集をすることで、介護に役立っています。		